

～実務に活かす品質管理と品質改善の基本を学ぶ～

品質管理・改善 基礎セミナー

**開催日時
会場**

 10:00～17:00
2026年 9月11日(金)

 日本能率協会 研修室 (東京・港区・芝公園)
 or オンライン配信

対象

- 品質管理部門の新入社員、若手社員
- 製造部門の技術者、担当者
- QCサークルや現場改善の
新任リーダー、メンバー
- 品質管理の基礎を学びたい方

本セミナーのポイント

品質はモノづくり現場の基本となるQCD(品質・コスト・納期)の中でも最も大切な要素です。

本セミナーでは品質管理の基礎知識と実務に活かす実践のコツをお伝えします。基礎知識ではモノづくりに必要な強みを整理し、その中での品質の位置づけを明らかにします。そのうえで品質を管理する狙いと、製品の良否を選別する「検査」、そもそも不良品をつくらないための「予防」について解説します。実務に活かす実践編では、現状を数値で把握することの利点と問題解決に有効なQC手法を演習を通して理解を深めていただきます。

品質管理部門だけでなく、製造部門や間接部門にも役立つ内容になっています。これまで経験の無い方も安心してご参加ください。

本セミナーの特徴

- 1) はじめて品質管理や品質改善に携わる方に、事例も踏まえて基礎から解説します。
- 2) 基礎知識に加えて、実践の手法を演習も踏まえて紹介します。(鉛筆、消しゴム、ものさし、四則演算の電卓をご持参ください)
- 3) QCサークルや現場改善をチームで取り組む際のコツをお伝えします。

【サブテキスト】講師著書

「基本からよくわかる品質管理と品質改善のしくみ」
 日本実業出版社(当日配布)

プログラム

10:00～17:00 (昼休み 12:30～13:30)

1 企業にとってなぜ品質が大切なのか

- 1 モノづくり企業に必要な強みとは
- 2 製造原価の捉え方
- 3 管理とは「維持」と「改善」

2 品質を管理するとは

- 1 品質は設計品質と製造品質に分ける
- 2 不良とは設計品質と製造品質の差異
- 3 不良の発生率を把握する
- 4 製造品質を初期品質と経年品質に分ける

3 守りの「検査」

- 1 顧客に見える「外部不良」を防ぐ検査
- 2 対象別による検査方法
- 3 検査個数による検査方法

4 攻めの「予防」

- 1 不良をつくらない予防
- 2 検査と予防の二刀流で進める
- 3 品質のコストを考える

鉛筆、消しゴム
 モノサシ、電卓を
 ご持参ください

5 問題解決のポイントとコツ

- 1 対策より大切な原因追求 **個人演習**
- 2 原因追求は「なぜ」を繰り返す
- 3 暫定策と恒久策に分ける
- 4 現状を数値化する利点

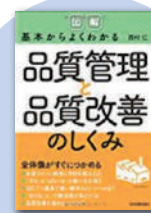
6 問題解決の手法

- 1 定番の手法をフル活用する
- 2 QC7つ道具は問題解決の優れた手法
- 3 パレート図を作成してみよう **個人演習**
- 4 統計は平均と範囲と標準偏差で十分

7 改善活動を進めるコツ

- 1 分解して考える
- 2 アイデアは質よりも量が大切
- 3 すぐに実行しダメなら戻すだけ
- 4 できないというメンバーへの対応策

8 質疑応答・まとめ



「基本からよくわかる
 品質管理と品質改善のしくみ」
 ※書籍代はセミナー参加料に含まれます

※プログラム内容が変更になる事がありますのであらかじめご了承ください。

品質管理・改善基礎セミナー

講師紹介(敬称略)

西村 仁

ジン・コンサルティング 代表
生産技術コンサルタント

(株)村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備多数、工程設計、工程改善、社内技能講師にも従事。特許多数保有。2007年に独立し、製造業およびサービス業での現場改善による生産性向上支援、及び技術セミナー講師として教育支援を行う。
経済産業省プロジェクトメンバー、中小企業庁評価委員等歴任。
立命館大学大学院経営管理研究科(ビジネススクール)非常勤講師。

【著書】

- 「図面の読み方がやさしくわかる本」(日本能率協会マネジメントセンター、2010年、日本図書館協会選定図書)
- 「図面の描き方がやさしくわかる本」(日本能率協会マネジメントセンター、2011年)
- 「加工材料の知識がやさしくわかる本」(日本能率協会マネジメントセンター、2013年)
- 「機械加工の知識がやさしくわかる本」(日本能率協会マネジメントセンター、2016年)
- 「機械設計の知識がやさしくわかる本」(日本能率協会マネジメントセンター、2019年)
- 「基本からよくわかる品質管理と品質改善のしくみ」(日本実業出版社、2015年)
- 「はじめての治具設計」(日刊工業新聞社、2019年) ※上記7冊は台湾で翻訳出版
- 「はじめての現場改善」(日刊工業新聞社、2021年)
- 「1冊で学ぶ 材料・加工・図面の初歩」(日経BP、2022年)

関連するおすすめセミナーのご案内

- 新入社員のためのモノづくり技術入門セミナー セミナーID 152321
- 新任担当者のためのモノづくり技術入門セミナー セミナーID 100311
- 加工材料基本知識習得セミナー セミナーID 100312
- 機械加工の基礎知識習得セミナー セミナーID 100302
- 機械設計ベーシックセミナー セミナーID 100591
- 図面の描き方習得セミナー セミナーID 100296
- 図面の読み方「再」入門セミナー セミナーID 100295
- 治具設計ベーシックセミナー セミナーID 100297

お申込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申込みください。

1



パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで

セミナーID(半角数字) **JMA 150708** で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申込みが難しい方は
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。
TEL : 03(3434)6271

2



スマートフォン
タブレットから



参加料 (消費税込)

一般社団法人日本能率協会法人会員	62,150円/1名
上記会員外	73,150円/1名

- ※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
- ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
- ※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。
- ※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
- ※参加申込規定はJMAマネジメントスクールのWebページ(<https://school.jma.or.jp/>)に掲載しておりますのでご確認ください。

参加定員 30名(10名に満たない場合は、中止または延期することがあります。)

申込に関する問い合わせ先 (参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL : 03(3434)6271

電話受付時間 月~金曜日9:00~17:00 ただし祝日を除く

E-mail : seminar@jma.or.jp FAX : 03(3434)5505

会場案内 会場地図は、参加証送付時にご案内いたします。

キャンセル規定

キャンセルのご連絡日	キャンセル料
開催15日前~開催8日前 (開催当日を含まず)	参加料の10%
開催7日前~前々日 (開催当日を含まず)	参加料の30%
開催日 前日	参加料の全額
開催日 当日	参加料の全額

無断でご欠席された場合も参加料の100%を申し受けます。

※一部のセミナーにおいて上記規定と異なる場合がございますので、ご確認のうえお手続きをお取りいただきますようお願い申し上げます。

プログラム内容に関する問い合わせ先(企画担当)

一般社団法人日本能率協会 経営・人材革新センター

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL : 03(3434)1955(直通)

モノづくり技術基礎セミナー ラインナップ

【基礎セミナーの狙いと対象】

*モノづくりに必要な基礎知識を習得するセミナーを紹介します。ひとつは、部門を問わず必要な「共通基礎知識セミナー」です。企画部門から販売を担当する営業部門までの全部門が対象になります。もうひとつは設計に関連する知識で「専門基礎知識セミナー」です。

*対象は、基礎知識を習得したい新入社員、若手社員、中途入社社員、一度学んだことがあるがもう一度学び直したい方、また部下や後輩の指導をおこなう方々です。専門用語はできるだけ避けてやさしく解説をおこないますので、これまで学ぶ機会がなかった文系出身者や女性アシスタントも方も安心してご参加ください。

業務プロセス	企画	構想	設計	資材・購買	部品加工	組立・調整	検査	販売	ポイント
共通基礎知識 [全部門対象]	① 図面の読み方「再」入門セミナー								図面は企画から販売に至るまでのモノづくり情報を伝える大切な手段です。この図面を見て形をイメージする手順と図面に示された各種情報の読み方を、演習を踏まえて習得します。
	② 加工材料基本知識習得セミナー								材料の硬さや軽さといった特性と、熱を加えることで特性を変える熱処理の基礎知識を習得します。また、モノづくり現場で使用する治具や生産設備の材料選定の事例を紹介します。
	③ 機械加工の基礎知識セミナー								板や丸棒といった市販形状から、いかに正確に安く加工するのかを、さまざまな加工法ごとにその特徴を解説します。また加工法を意識して描かれた図面の読み方も紹介します。
	④ 新任担当者のためのモノづくり技術入門セミナー(3日間コース・単独受講可)								モノづくりの三大知識となる「図面の読み方」「材料知識」「加工知識」の3テーマをそれぞれ関連付けながら解説する3日間集中コースです。
専門基礎知識 [設計関連]	⑤ 品質管理・改善基礎セミナー								品質は設計品質と製造品質に分れます。本セミナーはモノづくり現場が担当する製造品質についての理解を深めると同時に、品質不良をなくするための改善取組みの手法を事例を踏まえて解説します。
	⑥ 図面の描き方習得セミナー								JIS製図規格の中から実務でよく使われている規格に焦点を当てて解説するとともに、図面を正確にはやく描くコツを紹介します。
	⑦ 機械設計ベーシックセミナー (2日間コース)								はじめて機械設計をおこなう若手設計者を対象に、自動化レベルの考え方ははじまり、メカ機構や締結部品、アクチュエータ(駆動源)、そしてコストダウン設計の基礎知識を学ぶ2日間コースです。
	⑧ 治具設計ベーシックセミナー								加工・組立・調整・検査で活用する治具において重要な位置決め方法と固定方法を、具体的な事例を用いて解説します。また治具を用いるうえで大切な作業性を演習により習得します。
	⑨ 設計品質向上基礎セミナー								開発設計現場では、効率化・スピード・コストが最優先で求められてきた結果、不具合の根本原因の究明と対策、技術の深堀りなどにあまり時間がかけられず、類似した問題を繰り返し発生させてしまい、技術力や生産性が低下してしまっています。設計品質のつくり込み方を学びどのように成果につながるかを、品質を差別化するにはどうするかについても、一緒に考えていきます。